

自衛官募集相談員の委嘱と入札情報をお知らせします。



▲委嘱を受けた三浦さん(右)

自衛官募集相談員を委嘱
自衛官募集相談員として、三浦盛さん(小宮)、星一治さん(上飯樋)に、飯館村長及び自衛隊福島地方協力本部長の連名で委嘱状が交付されました。
自衛官募集相談員は、自衛隊入隊志願者に対する情報の提供、地域での自衛官募集に関する広報など、自衛隊・自治体と地域とのパイプ役として援助や活動を行っています。
任期は、4月1日からの2年間です。

入札結果

入札日 / 平成 25 年 4 月 22 日(単位 : 円)

工事(業務)の番号・名称	契約額(税込み)	請負業者	完成予定
平成 24 年度繰越明許費 災害公営住宅建設用地内工場解体工事	34,965,000	齋藤運輸工業(株)	平成 25 年 7月中旬
平成 24 年度繰越明許費 災害公営住宅飯野町団地敷地測量設計業務	5,250,000	(有)御堂測量設計事務所	平成 25 年 12月下旬
平成 24 年度繰越明許費 災害公営住宅飯野町団地基本・実施設計業務	26,670,000	(株)邑建築事務所	平成 25 年 9月下旬
平成 24 年度繰越明許費 災害公営住宅整備計画策定業務	6,562,500	合同会社 URBAN	平成 25 年 8月下旬
平成 25 年度 公用車購入	1,548,750	渡辺輪業自動車整備工場	平成 25 年 6月下旬
平成 25 年度 公用車購入(広報用機材含む)	1,689,450	渡辺輪業自動車整備工場	平成 25 年 6月下旬
平成 25 年度 軽トラック購入	1,029,000	大澤自動車整備工場	平成 25 年 6月中旬

**こころの
ぽけっと**

奇跡の上の絆

以前、ある新聞にこんな記事が載っていました。それは、小学2年生の「わたし」という題の作文と、それに対するコメントです。
お父さんとお母さんがけっこう楽しんで私が生まれました。お母さんが他の人と同じく楽しんでいたら、私はどうなっていたのでしょうか。
このような小学生の思いに対する答えは「いなかったんだよ」「存在しなかったんですよ」というものでした。

そうなんです。私たち一人ひとりには両親がいて、生まれてきます。その両親には、また両親がいて4人となり、その4人の祖父母にはまた両親がいて8人となります。そのような組み合わせがあって、私たちが存在するということになります。なんと十代さかのぼると1024人に、二十代さかのぼると100万人を超すのだそうです。

この組み合わせが、一人でも違っていれば存在しなかったという奇跡の上に、自分が存在しているのだということになります。そう考えると、仏壇や神棚のご先祖様に手を合わせることも、子どもに対し、大きな責任があるということもうなずけます。

そのどちらもありやっておなかった私としては、せめて妻との組み合わせを大切にしたいなと思ってきました。ところが、ところがです。避難生活の狭いアパート暮らしゆえの「ストレスケンカ」も近頃増えてきている有様です。ケンカはしなくとも、お年寄りとして子どもとて、それなりに避難による生活の変化のためのストレスがあることでしょう。

ここで、この避難中に「わたし」という子どもの作文から、奇跡的なつながりの上に家族というものが成り立っているのだということを、もう一度考えてみる機会でもあるような気がします。

平成25年5月20日 飯館村長 菅野 典雄

入賞おめでとう



楽勝です!

須藤祐斗さん(1年)
男子1年100M 優勝



県大会では
さらに飛ばします

菅野健太さん(3年)
男子共通砲丸投 2位



考えた通りの
走りができました

坂井剛さん(2年)
男子2・3年1500M 2位

佐藤沙織さん(3年)女子共通800M 7位
佐藤千穂さん(2年)女子2年100M 8位
高野詩織さん(3年)・佐藤結美さん(2年)
大内郁樺さん(2年)・佐藤沙織さん(3年)
女子共通4×100Mリレー 8位



▲新ユニホームを着用しての活躍でした。写真は男子2年200M

5/21

**中体連陸上競技大会相双地区予選大会
飯館中学校特設陸上部が大健闘**

中体連陸上競技大会相双地区予選大会が、南相馬市の雲雀ヶ原陸上競技場で開催され、飯館中学校の23人の生徒が、特設陸上部として参加しました。飯館中学校は、震災以降初めてとなる3年振りの出場です。ゴールデンウィーク明けからの限られた練習で本番を迎えましたが、各選手とも力を出し切り健闘しました。今後の取り組みにも期待がふくらみます。

5/24 英語であいさつ、楽しいね!

草野・飯樋幼稚園(和田節子園長)で、英語教室が行われました。この日、園児たちに英語を教えたのは昨年から小学校や幼稚園の英語指導助手として活動しているアシュリー・コックスさん。小学校での活動が中心ですが、空き時間に幼稚園での英語教室を行っています。

園児たちは、アシュリーさんをお手本に、身振りを交えながら、英語であいさつや自己紹介をしたり、英語の手遊び歌を歌いました。はにかんだ笑顔で英語に親しんだ園児たち。今年度はこの日を含め、10回の英語教室が行われる予定です。



▲間違えないでできるかな?手遊び歌



▶ 昨年の4月から活動しているアシュリーさん



▲楽しく英語に親しんでいます